

厚生労働科学研究委託費 革新的がん医療実用化研究
「全例登録を基盤とした臨床情報と遺伝子情報の融合による ATLL 予後予測モデル、
発症前診断の開発と、ATLL クローン進化機序の解明」
(研究開発代表者 下田和哉)

平成 26 年度第一回班会議総会

日時：平成 27 年 3 月 20 日(金) 14:00~16:45

場所：国立がん研究センター 第 2 会議室

- 1 開会の挨拶、下田班概要 (10分)(14:00~14:10)
宮崎大学医学部 消化器血液内科 下田和哉

セッション 1 座長 柴田龍弘

- 2 ATL の統合的分子解析 (25分)(14:10~14:35)
京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学 小川誠司、片岡圭亮

- 3 ATL の全ゲノム解読 (20分)(14:35~14:55)
国立がん研究センター がんゲノミクス研究分野 柴田龍弘、十時 泰

- 4 ATL における RHOA 変異 (15分)(14:55~15:10)
京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学 小川誠司、永田安伸

休憩 (20分 15:10~15:30)

セッション 2 座長 宇都宮與

- 5 染色体異常が ATL に対する同種移植成績に及ぼす影響 -単施設後方視的検討- (15分)(15:30~15:45)
今村病院分院 血液内科 宇都宮與、中野伸亮

- 6 熊本医療センターでの ATL 診療の現状 (15分)(15:45~16:00)
熊本医療センター 血液内科 日高道弘

- 7 ATLL における臨床情報と遺伝子変異情報の統合 (15分)(16:00~16:15)
宮崎大学医学部 消化器血液内科 北中 明

- 8 総合討論 下田和哉 (30分)(16:15~16:45) 閉会